

福島県における主要浮魚類の水揚げ状況

福島県水産試験場 海洋漁業部

部門名 水産業—資源管理—イワシ、サバ、サンマ、カツオ

担当者 千代窪孝志・池川正人

I 新技術の解説

1 要旨

原発事故の影響により福島県の沿岸漁業は操業自粛を余儀なくされているが、浮魚類を対象とする大中型まき網漁業、さんま棒受網漁業では漁獲物の安全性が確認されたため、津波被害からの応急復旧工事が終了した小名浜港では 2011 年 7 月から、中之作港では 2012 年 7 月から水揚げが再開されている。しかしながら、サバ・イワシ類を水揚げするまき網船の本県沖での操業自粛等により、十分な水揚げの回復には至っていない。よって、小名浜港、中之作港における主要浮魚類 5 魚種（カツオ、マイワシ、カタクチイワシ、サバ類、サンマ）の水揚げ状況及び大中型まき網船、さんま棒受網船の水揚げ隻数について、震災前 10 か年平均を基準に 2016 年 12 月までの経過を取りまとめ、風評等の有無について検討した。

- (1) 震災後の水揚げ数量は両港とも震災前を下回り、小名浜港で震災前の 18～44%、中之作港で 0～3%であった。
- (2) 水揚げ金額は小名浜港で震災前の 19～44%、中之作港で 0～4%であった。
- (3) 水揚げ金額を魚種別で見ると、震災前に大半を占めていたカツオは震災後小名浜で 0～15%、中之作で 0～4%と低い水準で推移している。特に中之作は震災前後を通じカツオが 90%以上を占めており、水揚げが回復しない主因となっている。また、小名浜では震災後、カタクチイワシはほぼ皆無であり、マイワシは 4～41%、サバ類は 28～182%、サンマは 52～91%で推移している。
- (4) 魚種別平均単価は、カツオ、サンマは全国的な不漁により震災前以上の価格で取引された。マイワシは低めで推移している。
- (5) 水揚げ隻数は、小名浜港のまき網で震災前の 11～44%、さんま棒受網で 19～56%、中之作港のまき網で 0～5%、さんま棒受網で 0～23%であり、震災前の概ね半分以下で推移している。特に中之作では、震災前は県外船の回船がほとんどを占めていたが、震災後は大きく減少している。
- (6) 震災前後の各魚種における北部太平洋の資源および水揚げ動向は、カツオはやや減少、マイワシは増加、カタクチイワシは大きく減少、マサバは増加、ゴマサバは横ばい、サンマは減少傾向となっている。震災後の水揚げ動向は、サバ・イワシ類を漁獲するまき網船は、資源が増加し価格が安定しているサバ類を主体に水揚げしており、操業自粛や風評の影響を軽減する水揚げに取り組んでいる。サンマは資源減少による全国的な需要が高いため、福島県では水揚げ数量は少ないにもかかわらず水揚げ金額は 90%前後まで回復しており、風評の影響は小さいと考えられた。カツオを漁獲するまき網船は、2016 年は漁場が福島県周辺の沿岸海域に形成されたが、福島県へ水揚げする隻数、数量は延びなかったことから、風評の影響が継続していると考えられた。

2 期待される効果

水揚げ回復に向けた支援を円滑に推進するための基礎資料となる。

3 適用範囲

行政組織

4 普及上の留意点

水揚げ回復に向け、今後も詳細な水揚げ状況を把握し続ける必要がある。

II 具体的データ等

表 1 魚種別年別水揚げ状況(小名浜港) サンマは棒受網、カツオ、イワシ、サバ類はまき網 カッコ内は 2001～2010 年に対する割合

年\魚種	カツオ	マイワシ	カタクチイワシ	サバ類	サンマ	5魚種計	
2001-2010平均	3,904	1,259	3,397	3,932	5,383	17,876	
数量 (トン)	2011	19 (0.5)	675 (53.6)	239 (7.0)	1,039 (26.4)	2,292 (42.6)	4,263 (23.8)
	2012	241 (6.2)	88 (7.0)	- (0)	792 (20.1)	3,210 (59.6)	4,331 (24.2)
	2013	380 (9.7)	207 (16.5)	4 (0.1)	665 (16.9)	2,017 (37.5)	3,272 (18.3)
	2014	549 (14.1)	217 (17.3)	- (0)	1,520 (38.6)	3,038 (56.4)	5,324 (29.8)
	2015	701 (17.9)	954 (75.8)	- (0)	3,049 (77.5)	1,135 (21.1)	5,839 (32.7)
	2016	179 (4.6)	458 (36.4)	- (0)	5,406 (137.5)	1,857 (34.5)	7,900 (44.2)
2001-2010平均	923	95	99	175	345	1,637	
金額 (百万円)	2011	3 (0.3)	25 (26.1)	9 (8.9)	61 (34.8)	207 (60.0)	305 (18.6)
	2012	68 (7.4)	3 (3.6)	- (0)	49 (28.2)	200 (57.9)	321 (19.6)
	2013	93 (10.0)	12 (12.4)	0 (0.3)	52 (29.7)	280 (81.1)	437 (26.7)
	2014	93 (10.1)	18 (18.4)	- (0)	128 (72.9)	312 (90.4)	550 (33.6)
	2015	137 (14.9)	39 (41.4)	- (0)	171 (97.5)	181 (52.3)	528 (32.3)
	2016	65 (7.0)	25 (26.3)	- (0)	318 (181.6)	313 (90.5)	720 (44.0)
2001-2010平均	236	76	29	45	64		
単価 (円/kg)	2011	154 (65.2)	37 (48.7)	37 (126.2)	59 (131.8)	90 (141.0)	
	2012	282 (119.3)	39 (51.5)	- (-)	62 (139.9)	62 (97.1)	
	2013	244 (103.2)	57 (75.5)	65 (223.9)	78 (175.7)	139 (216.5)	
	2014	169 (71.5)	81 (106.8)	- (-)	84 (188.5)	103 (160.3)	
	2015	196 (82.8)	41 (54.7)	- (-)	56 (125.7)	159 (248.2)	
	2016	360 (152.3)	55 (72.4)	- (-)	59 (132.1)	168 (262.5)	

表 2 魚種別年別水揚げ状況(中之作港) サンマは棒受網、カツオ、イワシ、サバ類はまき網 カッコ内は 2001～2010 年に対する割合

年\魚種	カツオ	マイワシ	カタクチイワシ	サバ類	サンマ	5魚種計	
2001-2010平均	4,597	37	-	113	420	5,166	
数量 (トン)	2011	- (0)	- (0)	- (-)	- (0)	- (0)	- (0)
	2012	26 (0.6)	- (0)	- (-)	- (0)	51 (12.2)	78 (1.5)
	2013	68 (1.5)	- (0)	- (-)	- (0)	22 (5.2)	90 (1.7)
	2014	98 (2.1)	- (0)	- (-)	- (0)	42 (9.9)	139 (2.7)
	2015	38 (0.8)	- (0)	- (-)	- (0)	- (0)	38 (0.7)
	2016	39 (0.9)	- (0)	- (-)	- (0)	- (0)	39 (0.8)
2001-2010平均	1,078	6	-	21	28	1,133	
金額 (百万円)	2011	- (0)	- (0)	- (-)	- (0)	- (0)	- (0)
	2012	15 (1.4)	- (0)	- (-)	- (0)	4 (13.6)	19 (1.7)
	2013	21 (2.0)	- (0)	- (-)	- (0)	2 (8.1)	23 (2.1)
	2014	44 (4.1)	- (0)	- (-)	- (0)	3 (9.6)	47 (4.1)
	2015	17 (1.6)	- (0)	- (-)	- (0)	- (0)	17 (1.5)
	2016	12 (1.2)	- (0)	- (-)	- (0)	- (0)	12 (1.1)
2001-2010平均	235	166	-	183	67		
単価 (円/kg)	2011	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	
	2012	567 (241.9)	- (-)	- (-)	- (-)	75 (111.3)	
	2013	309 (131.8)	- (-)	- (-)	- (-)	105 (156.5)	
	2014	452 (192.7)	- (-)	- (-)	- (-)	65 (96.4)	
	2015	457 (194.8)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	
	2016	318 (135.5)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	

III その他

1 執筆者 千代窪 孝志

2 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 平成23年度～27年度
- (2) 研究課題名 浮魚類の持続的利用に関する研究

3 主な参考文献・資料

- (1) 福島県水産課、福島県海面漁業漁獲高統計
- (2) 福島水試、福島県水産資源管理支援システム
- (3) 水産庁、日本周辺水域の資源評価 HP <http://abchan.fra.go.jp/digests27/index.html>
- (4) 水産総合研究センター 国際漁業資源の HP http://kokushi.fra.go.jp/H26/H26_30S.html

表 3 漁法別年別水揚げ隻数

カッコ内は 2001～2010 年に対する割合

水揚げ港 年\漁法	小名浜		中之作	
	まき網	さんま棒受網	まき網	さんま棒受網
2001-2010平均	271.7	143.1	128.6	8.7
2011	30 (11.0)	27 (18.9)	0 (0)	0 (0)
2012	36 (13.2)	67 (46.8)	1 (0.8)	2 (23.0)
2013	61 (22.5)	80 (55.9)	6 (4.7)	1 (11.5)
2014	62 (22.8)	47 (32.8)	6 (4.7)	2 (23.0)
2015	86 (31.7)	79 (55.2)	4 (3.1)	0 (0)
2016	119 (43.8)	79 (55.2)	5 (3.9)	0 (0)